★ PAC＋HER2回目以降(D1)21d：16070010

2018年5月(第1版)

診療科・対象疾患	外科・胃癌
プロトコール名	PAC＋HER2回目以降(D1)21d
1コース日数	21日
催吐リスク分類	軽度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
パクリタキセル注	175mg/㎡	●																											
トラスツズマブ注	6mg/kg	●																											

治療スケジュール

処方

レスタミン錠（10）　5錠　1日1回　朝（day1）

※ トラスツズマブ注は投与予定日より1週間以上後に投与する際は改めて初回投与量で行う
※ トラスツズマブ注の溶解液量は60mgが3.0mL、150mgが7.2mL

Day1

生食 250mL
（ルート確保用）

→

レスタミン(10) 5錠

生食 100mL
デキサート注 20mg
ファモチジン注 20mg

→ 30分 / 200mL/h

5%糖注 250mL
パクリタキセル注
175mg/㎡

→ 1時間 / 250mL/h

生食 250mL
トラスツズマブ注
6mg/kg

→ 30分※ / 500mL/h

終了

フィルター付ルート使用

※2回目以降、30分に変更可能

福岡大学筑紫病院